

調達管理番号・案件名
26a00486_全世界(広域)課題別研修「災害に強い山岳道路の開発・維持管理」(2026-2028年度)(国内業務)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2026年8月3日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	1	第1章、1、(4)契約履行期間について	本案件は2026年9月～2029年2月の3期に分けて契約となりますでしょうか。その場合、各履行期間をご案内ください。	契約履行期間を分割する想定はありませんが、競争参加者は、業務実施のスケジュールを検討のうえ、契約履行期間の分割を提案することを認めます。ただし、分割提案においても、原則、次期契約時に単価の見直しは致しません。
2	11	第2章、[2]、第3条、2、(4)本研修の対象国、対象者について	1年次の対象国として11か国が提示されています。これらは、山岳道路を有し、かつ、日本による道路分野の協力が実施済み、実施中、または実施予定である国と理解しておりますが、上記以外の観点も含め、これら11か国を対象国として選定された背景および考え方についてご教示いただけますでしょうか。	課題別研修について各国への要望調査の結果、本研修への参加要請があった国を対象国としています。
3	11	第2章、[2]、第3条、2、(5)JICA国内機関との連絡・調整	本研修は四国センターが所管国内機関とされていますが、研修場所は四国のみ、もしくは四国を含める必要があるのでしょうか。	本研修の所管国内機関はJICA四国センターとして日程の概ね半分以上を四国で実施することを想定しておりますが、研修場所は四国のみの行程でも、四国以外の箇所を含めた行程でも構いません。技術提案書にて具体的な行程案を提出願います。
4	16	第4条 業務の内容 (3)業務の流れ 9)業務行程計画	「①第1年次は3週間程度、②第2年次は4週間程度、③第3年次は4週間程度」という記載について、 質問1: プログラムの構成について:第2、3年次は、第1年次のプログラムに1週間程度の研修日程を追加して提案するという理解でよろしいでしょうか？ 質問2: 追加するプログラムの進め方について:追加する1週間程度の研修は、四国を中心とする研修に追加するのか、四国以外でのプログラムを追加するのか、渡航前にオンラインで実施するのかなど、構想はございますでしょうか？ 質問3: 追加するプログラムのレベル感について:追加する1週間程度の研修の内容について、基礎的な内容を追加する、もしくは専門的な内容を追加するなどのお考えはございますでしょうか？	第2、3年次も3週間程度を想定しています。各年の研修は3週間程度で計画してください。

5	16	第2章 特記仕様書(案) 第4条 2.(3)業務の流れ 9)業務工程計画	第1年次では研修期間が「3週間程度」とあり、第2年次ならびに第3年次では「4週間程度」となっているが、第1年次と比べて、第2年次・第3年次は研修期間が1週間長くなるという理解で良いか？	第2, 3年次も3週間程度を想定しています。各年の研修は3週間程度で計画してください。
6	16	第2章、[2]、第4条、2、(3)、9)業務工程計画	第1年次の研修実施時期が2026年1月～2月を目途に3週間程度となっています。こちら3月や4月にずらすことは可能でしょうか。例えば、山岳部は雪がついている可能性もありますが、いかがでしょうか。	第1年次分は2026年1月～2月で実施願います。視察の受け入れ機関の都合を考えると年度末、年度初めの実施は難しく3月や4月にずらすことは不可です。降雪状況も加味したうえで、視察先等を提案をしてください。
7	16	第2章、[2]、第4条、2、(3)、9)業務工程計画	第1年次は研修期間が約3週間である一方、第2～3年次は約4週間の研修期間が設定されていますが、この期間の違いには何か意図がありますでしょうか。 例えば、同一の研修員を継続して受け入れることを想定し、第2～3年次では第1年次の内容を踏まえた発展的・実践的な研修を実施することを想定されているのでしょうか。 差し支えなければ、期間設定の背景や想定されている研修の進め方についてご教示いただけますと幸いです。	第2, 3年次も3週間程度を想定しています。各年の研修は3週間程度で計画してください。
8	24	別紙3 共通業務内容 2. 業務のモニタリング及びモニタリングための報告書作成	「受注者は、業務の成果や業務の目標達成状況をモニタリング、評価するための指標、及び具体的な指標データの入手手段を確認し、C/Pと成果指標のモニタリング体制を整える。」という記載について、 質問1: C/Pの定義:C/Pとは各研修員と理解していますが認識は正しいでしょうか？ 質問2: モニタリングの対象について:C/Pは対象国と人数が多数となります。モニタリングの対象は参加した研修員全てとなりますでしょうか？それとも、発注者と協議の上で選定されるのでしょうか？ 質問3: モニタリングの実施方法について:本研修の業務内容にフォローアップが含まれていないため、モニタリングの実施方法についてお伺いします。受注者がオンラインでC/Pと連絡をとり確認することを想定されていますでしょうか？それとも、JICA在外拠点で収集した情報をとりまとめるという方法でしょうか？	質問1:ご理解の通りです。 質問2:具体的な実施内容については研修生の受講状況を踏まえ、モニタリングの対象となる研修生や実施方法については、発注者と協議の上で決定させていただきます。 質問3:受注者が研修生に対し、メール等で報告をいただくことを想定しております。

9	24	別紙3 共通業務内容 4. 業務完了報告書の作成	「上記報告書の作成にあたっては、受注者は報告書案を発注者に事前に提出し承認を得た上で、相手国関係機関に説明し合意を得た後、最終版を発注者に提出する。」という記載について、 質問1: 相手国関係機関の範囲について: 3カ年の研修では、C/Pの所属する国と期間は多様になりますが、全ての関係機関に対して合意を得ることが必要となりますでしょうか？それとも、発注者との協議の上、限定された機関が選定されるのでしょうか？ 質問2: 相手国関係機関のレベル感について: 合意をとりつける機関は、本省ではなく、C/Pが所属する組織と理解しておりますが、認識は正しいでしょうか？ 質問3: 相手国関係機関のアクセスについて: 3か年の研修であり、1年目の研修に参加した研修員が業務完了報告書作成時には異動しており、派遣元の組織にアクセスしづらいケースが想定されます。そのような場合、合意取り付けに必要なJICA在外事務所等の支援は受けられるのでしょうか？	本業務は受注者から相手国関係機関への説明は不要となります。
10	28	第3章 技術提案書作成要領 3. (4)定額計上について	定額計上について11,883,000円として、講師謝金、見学謝金、翻訳料等の直接経費とあるが、具体的に以下の項目は含まれているか？ 内国旅費(コンサルタントの研修同行及び準備)、研修資料の印刷・製本費、原稿謝金、報告書作成費、講習室借上げ代、その他雑費	ご照会の費用項目で、定額計上に含まれるのは、内国旅費(コンサルタントの研修同行及び準備)、研修資料の印刷・製本費、原稿謝金、講習室借上げ代となります。報告書作成費、その他雑費は定額計上外になります。
11	28	3. 経費積算に係る留意事項 (4)定額計上について	定額計上分について、「一般管理費」の積算時に定額計上分は含めない、という理解でよろしいでしょうか。 また、契約時には定額計上分の一般管理費を含めた金額で契約するという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおり、入札時の一般管理費に定額計上分は含めないでください。また、契約時には定額計上分の一般管理費も含めた金額で契約となります。
12	29	第3章、3、(4)定額計上について	団員の研修同行費(報酬以外)は定額計上に計上されていると理解いたしました。団員の同行は何人日を想定されていますでしょうか。	1回の研修あたり、57人日を想定しています。

以上